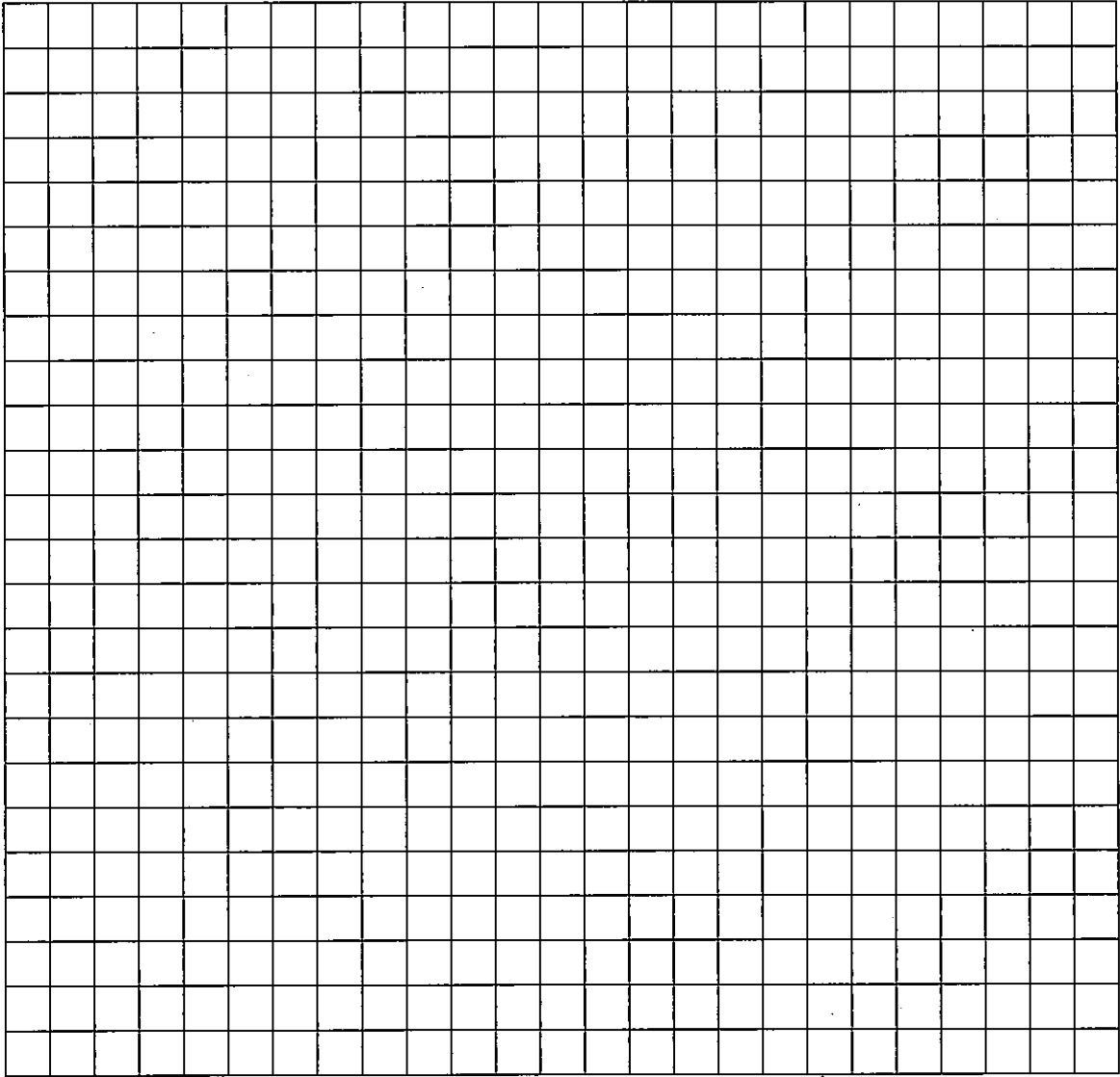


研究分野	受験番号	

平成 2 9 年度 東京藝術大学大学院美術研究科建築専攻 修士課程選抜試験 [建築史]

設問 1-1 初期キリスト教聖堂建築について、以下の 3 点を述べなさい。

- ① 建設されるに至る背景と過程
- ② 建築的、空間的な特質
- ③ その後の聖堂建築への影響



A large grid of graph paper for writing the answer, consisting of 25 columns and 30 rows.

研究分野	受験番号	

設問 2-1 別紙「図版群」の図①～⑧について、以下の問いに答えなさい。

- ・ 図①～⑧の名称を別紙「建築名称群」から選び「欄 I」の上段に記入しなさい。
- ・ 図①～⑧の建築年代を「欄 I」の下段に記入しなさい（○世紀ないしは○○時代でよい）。
- ・ 図①～⑧の主要な建築的特徴を「欄 II」に記しなさい。

	欄 I	欄 II
①		
②		
③		
④		
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		

設問 2-2 以下の6つの用語から2つを選択し、その意味を論じなさい。

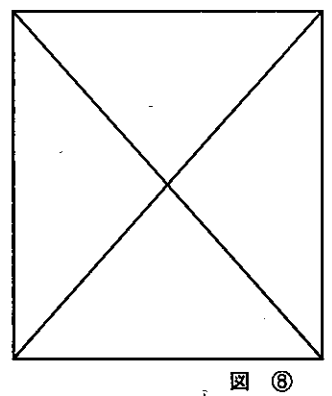
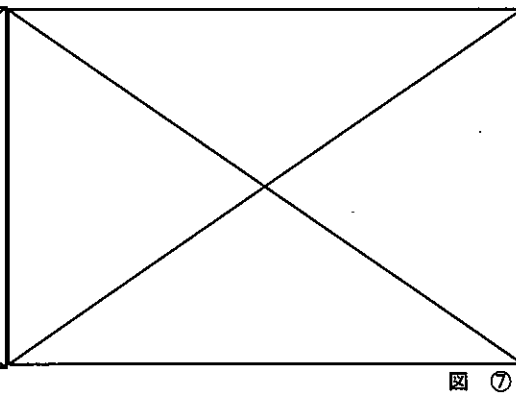
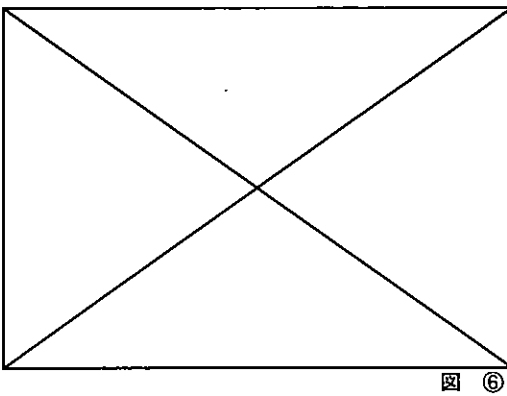
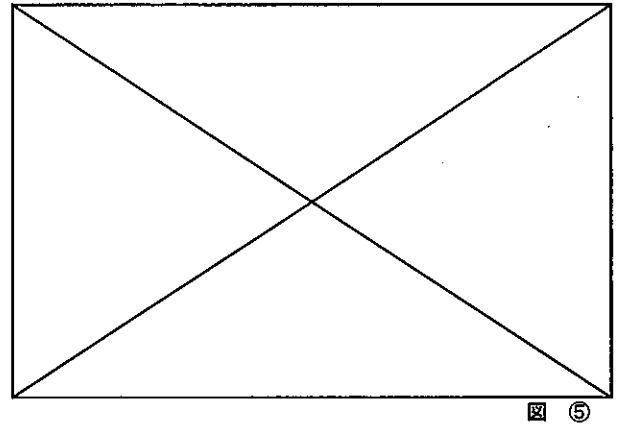
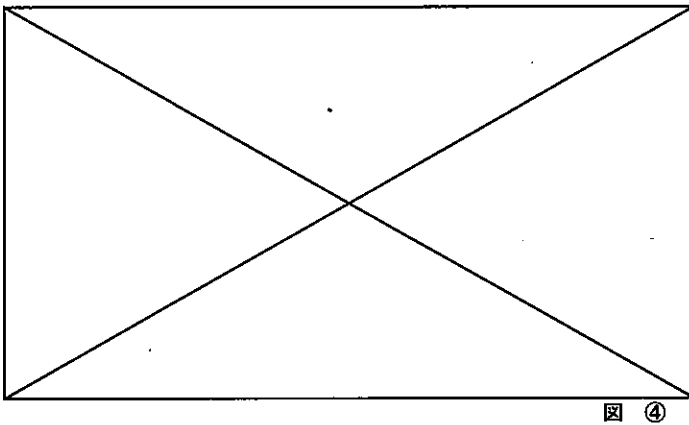
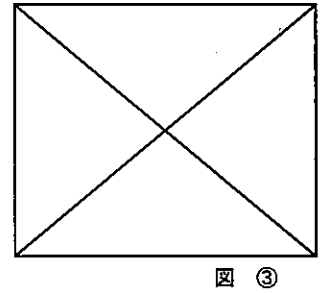
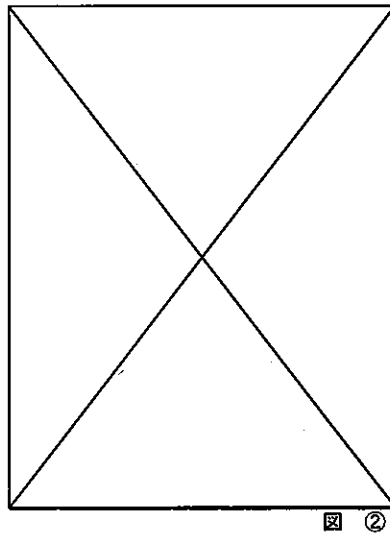
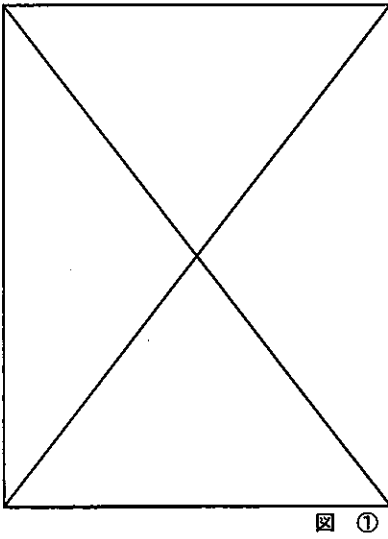
- ・ 城下
- ・ モヤとヒサシ
- ・ 舗設（しつらえ）
- ・ 畳の敷き詰め
- ・ 食寝分離
- ・ 市街地建築物法

選択した用語：

選択した用語：

研究分野	受験番号	

設問2-1 図版群



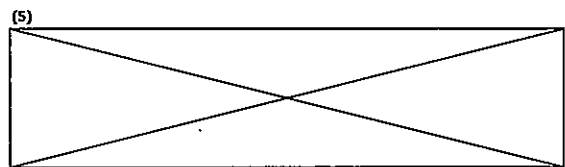
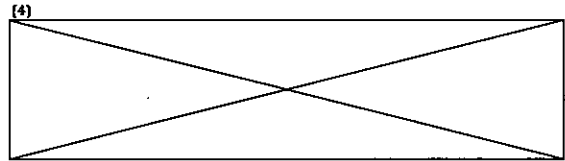
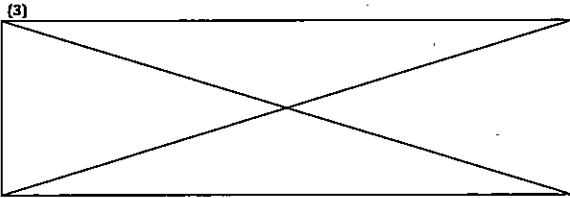
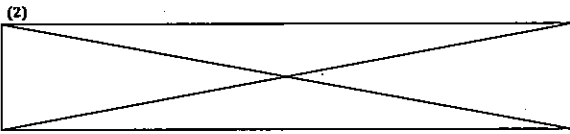
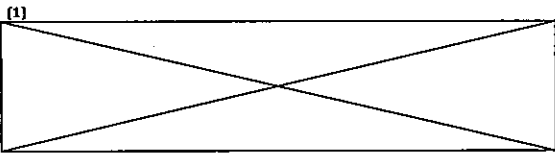
設問2-1 建築名称群

白川郷の合掌造農家（旧遠山家住宅）／新薬師寺本堂／旧正宗寺三匠堂／国立西洋美術館／鶴林寺本堂／光浄院客殿／
 長弓寺本堂／如庵／慈照寺東求堂／大浦天主堂／唐招提寺金堂／広島平和記念資料館／石山寺多宝塔／妙喜庵待庵／
 山形の養蚕農家（渋谷家住宅）／東京復活大聖堂教会（ニコライ堂）

研究分野	受験番号	

平成29年度 東京藝術大学大学院 美術研究科 建築専攻 修士課程選抜試験 [英語]

PART 1 - (1) から (5) を和訳しなさい。



Adopted from "Drawing Ambience: Alvin Boyarsky and the Architectural Association" by Igor Marjanovic and Jan Howard, published by Mildred Lane Kemper Art Museum, 2015.
(出題にあたって文意を損なわない範囲で語句の変更を行っています)

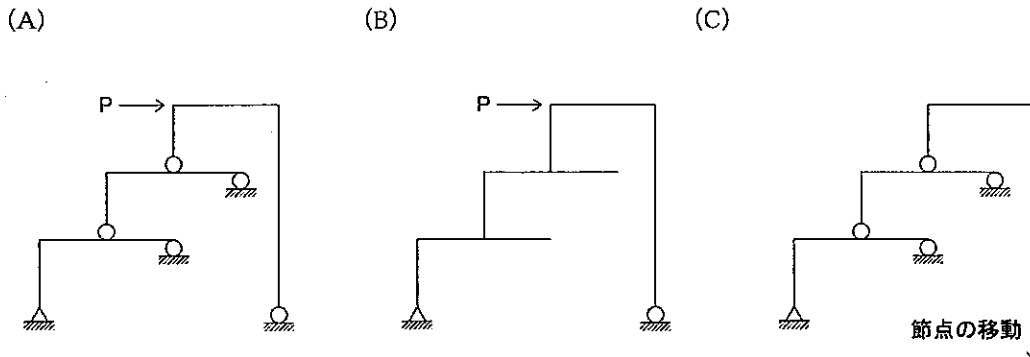
研究分野	受験番号	

平成29年度 東京芸術大学大学院美術研究科建築専攻 修士課程選抜試験 [構造力学]

[1] 架構の応力と変形

次の架構の応力図(N、Q、M)と変形図を記入せよ。変形図には反曲点位置及び曲げ変形の方法を明記すること。

*解答は、解答用紙—1に書くこと。



[3] 架構と構造用語

次の用語群(A)の用語を2つ以上自由に組み合わせ、以下の4つについて、その構造的長をダイアグラムと文章により説明せよ。

- (1) 東京タワー
- (2) 国立西洋美術館
- (3) 錦帯橋
- (4) シドニーオペラハウス

用語群(A)

アーチ、トラス、ドーム、シェル、スペースフレーム、ラーメン構造、耐震、免震、吊り構造、木構造、膜構造、鉄骨造、鉄筋コンクリート、プレキャストコンクリート、壁構造、ブレース、ピン構造、風荷重、地震力、自重、積載荷重

* 解答は、解答用紙—2に書くこと。

研究分野	受験番号	

平成29年度 東京芸術大学大学院美術研究科建築専攻 修士課程選抜試験 [構造力学]

解答用紙—1

[1] 架構の応力と変形 (5点 x 12 = 60点)

	(A)	(B)	(C)
N図			
Q図			
M図			
変形図			

研究分野	受験番号	

平成29年度 東京芸術大学大学院美術研究科建築専攻 修士課程選抜試験 [構造力学]

解答用紙一2

[2] 架構と構造力学用語 (10点 x 4 = 40点)

(1) 東京タワー

(2) 国立西洋美術館

(3) 錦帯橋

(4) シドニーオペラハウス

研究分野	受験番号	

【課題】「アヴィニヨンの娘たち」と「大ガラス」を公開展示する提案

パブロ・ピカソ^{*)}の作品「アヴィニヨンの娘たち」*とマルセル・デュシャン^{*)}の作品「彼女の独身者たちによって裸にされた花嫁、さえも」(通称「大ガラス」)^{*)}の2つの作品のみを現代の日本において公開展示するための建築を構想し、設定したロケーションを伝える配置図、計画内容を伝える平面図及び断面図の他、自らの構想を最もよく示す図面表現を用いて表現せよ。敷地、規模等は自由に想定してよいが、スケールが分かるように人を描き入れること。また、設計主旨を1,000字程度で記述せよ。

なお、ピカソとデュシャンの作品の素材や寸法については添付資料1、その特徴については添付資料2のオクタビオ・パス^{*)}による評論「マルセル・デュシャン論」を参照すること。

^{*)}パブロ・ピカソ (Pablo Ruiz Picasso, 1881-1973) : スペインの画家。表現主義的な「青の時代」、抒情性を加えた「バラ色の時代」などを経て新しい造形表現に移り、「アヴィニヨンの娘たち」を描きジョルジュ・ブラックとともにキュビズムを創始。その後も新境地を開拓。シュールレアリスムをとり入れ大壁画「グルニカ」を完成。陶器・版画・彫刻・舞台装置などでも活躍。数多くの作品を残した。(『大辞林』、三省堂、2006年)

^{*)}アヴィニヨンの娘たち (Les Femmes d'Alger, 1907) : 「アヴィニヨンの娘たち」は絵画における伝統的な構成や遠近法からの根本的な決別を表明している。5人の裸婦を、断片化した平坦な面で描いたこの作品は、イベリア半島の彫刻やアフリカの仮面などに着想を得ている。作品の構図下部にあるテーブル上で、とてもありそらない状態で上を向き、落ちそうになっている裸婦画の中のメロンの一切れが示すように、作品の中の図像は圧縮され、深しく、ざざざざの破片となって映し出されている。こうした破片は、ピカソがこの時期に制作したさらなる断片的な構図の作品とともに、この後に続くキュビズムの発展にとって重要なものとなっている。(ニューヨーク近代美術館ウェブサイトの収蔵作品解説 [The Collection: <http://www.moma.org/learn/works/79766>] より翻訳・抜粋)

^{*)}マルセル・デュシャン (Marcel Duchamp, 1897-1968) : フランスの画家。印象主義・キュビズムなどの影響を受けながらも次第に伝統的絵画を否定し、日用品を芸術作品とする「レディメイドのオブジェ」を作る。多様な芸術的試みによって現代芸術に大きな影響を与えた。(『大辞林』、三省堂、2006年)

^{*)}彼女の独身者たちによって裸にされた花嫁、さえも/大ガラス (The Bride Stripped Bare by Her Bachelors, Even / The Large Glass, 1915-1923) : 「大ガラス」の名義実は、細心の注意を払った研究、計算、そして実験の結果である。したがって、デュシャンはこの作品の全てのタイトルを断片的に記述した大量の覚え書きを用意した。1934年に、彼は「グリーン・ボックス」という名で、パネル上部の描かれた花嫁と下部の裸婦を結ぶ9名の独身者達の滑稽的な緊張、複雑な相互作用、精密な詳細の記述から「大ガラス」の考え得る読み取り方を示した94の覚え書きを発表した。1923年にデュシャンは「大ガラス」の制作を止めた際に、この作品は「決定的に未完である」と述べている。数年後、1926年から1927年にかけてのブルックリン美術館での展示輸送中に、その2つのパネルは紛々に割れてしまった。デュシャンがそのガラスの破片を修理し、苦心して新しいガラス板の間にそれらを集め、そして組み立てられたアルミフレームに収蔵するためには10年の年月がかかった。結果としてガラスパネルの上部と下部に巧妙に対称的なひびが現れた大ガラスに満足した彼は、完成した、と宣言した。(『ワシントン美術館ウェブサイトの収蔵作品解説 [Collection: <http://www.pdmuseum.org/collections/permanent/5414.html>] より翻訳・抜粋)

^{*)}オクタビオ・パス (Octavio Paz, 1914-1998) : メキシコの詩人・思想家。超現実主義や東洋思想を吸収し、言葉や詩自体を主題に知的な詩作を展開。詩集「言葉の檻の自由」、評論「孤独の境界」。(『大辞林』、三省堂、2006年)

【提出物】

- ・課題文で提示された図面
 - ・設計内容を説明するためのダイアグラム等 (スケール等自由)
- 以上を、提出用A1判ケント紙1枚にまとめること。縦横自由。薄彩自由。

- ・設計全文 (1,000字程度)
- 提出用A4判普通紙1枚にまとめること。

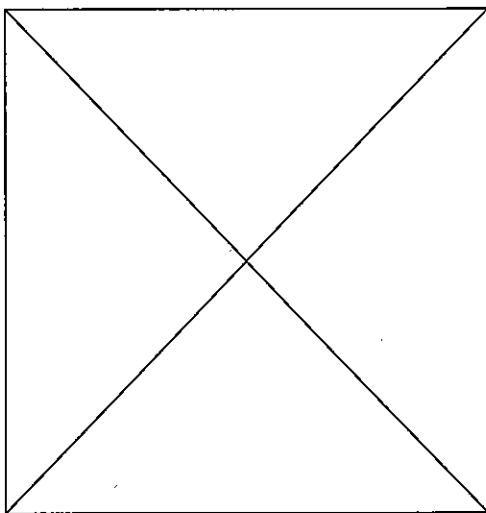
【配布物】

- ・問題用紙 1枚
- ・添付資料1,2 2枚
- ・提出用A1判 ケント紙 1枚
- ・提出用A4判 普通紙 1枚
- ・エスキス用A3判 普通紙 5枚
- ・エスキス用A2判 トレーシングペーパー 3枚
- ・薄彩拭き取り用A2判 ケント紙 1枚

添付資料 1

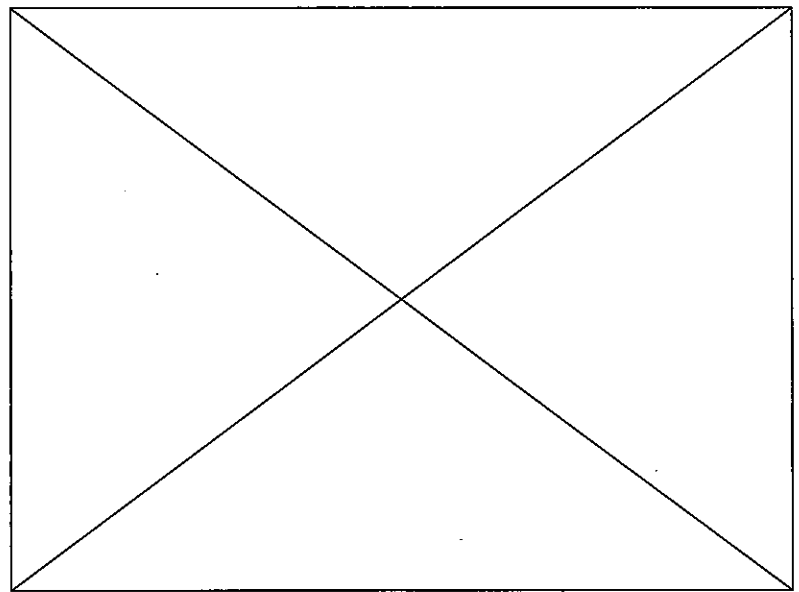
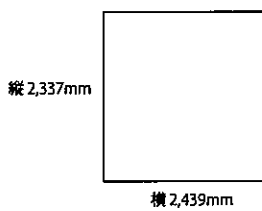
図 作者「作品名」,制作年,素材,寸法,所蔵

研究分野	受検番号	



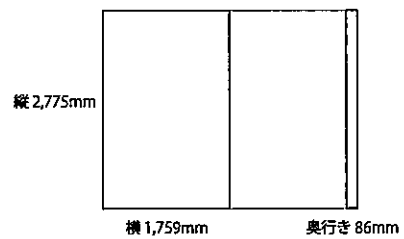
(出典：神宮敬三編著・解説『ピカソ全集第2巻』講談社、1981年、p.54)

図1 パブロ・ピカソ「アヴィニヨンの娘たち」,1907年,油彩・キャンバス,縦2,337mm×横2,439mm,ニューヨーク近代美術館蔵



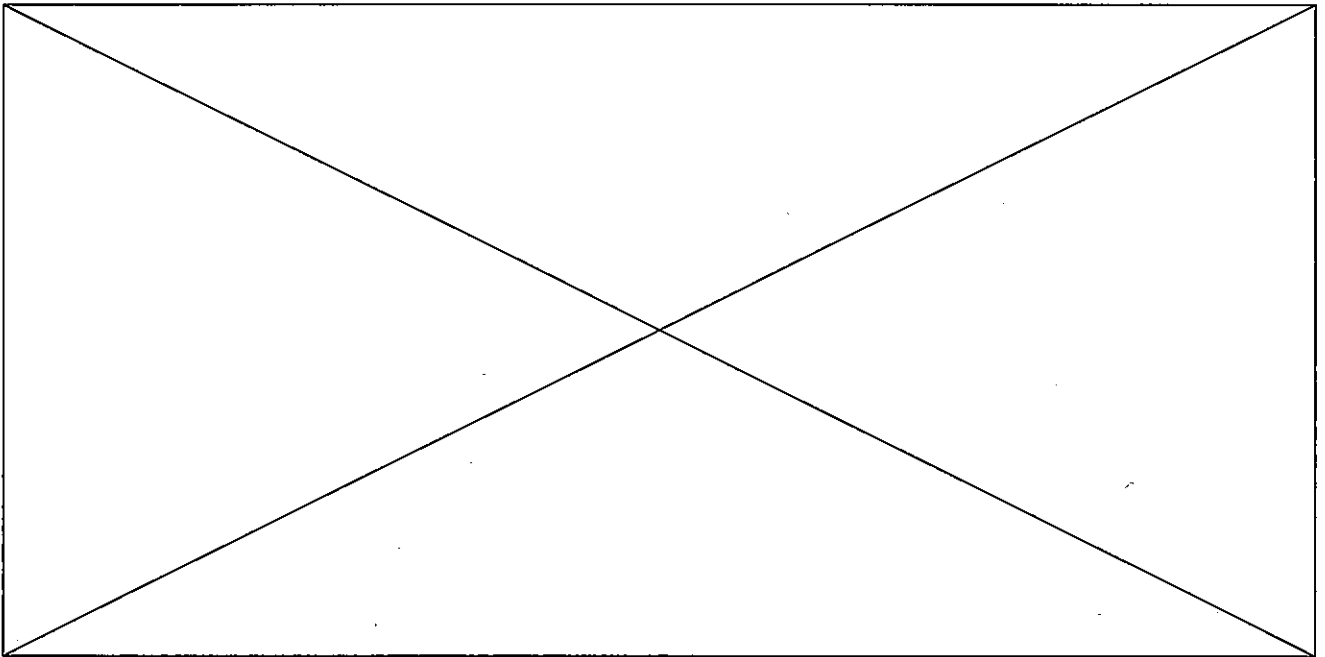
(出典：Anne d'Hamoncoart, Kymaston McShine, "Marcel Duchamp", Museum of Modern Art, 1973, pp.64-65)

図2 (左図：表,右図：裏) マルセル・デュシャン「彼女の独身者たちによって裸にされた花嫁、さすも」(通称「大ガラス」),1915-23年,油絵具・ニス・鉛箔・ヒューズ線・埃・ガラスパネル,縦2,775mm×横1,759mm×奥行き86mm,フィラデルフィア美術館蔵



添付資料 2

研究分野	受検番号	



オクタビオ・パス『マルセル・デュシャン論』(Octavio Paz, "Marcel Duchamp ou Le château de la pureté", 1967) 宮川淳・柳瀬尚紀訳, 書肆風の巻社, 1990年, pp. 7-10